

一 申し合わせ事項 一

1 競技規則

本項に定める以外は、令和4年度版公益財団法人日本障がい者スポーツ協会編「全国障害者スポーツ大会競技規則」により行う。

2 チーム

(1) 1チームの編成は、監督1名、選手20名以内とする。

このほかにコーチャー4名以内、スコアラー1名及びマネージャー1名を設けてもよい。

(2) 監督又はコーチャーが選手を兼ねる場合、選手名簿に登録されていなければ選手として出場できない。

この場合、選手の人員は選手を兼ねる監督、コーチャーを含めて20名以内とする。

3 競技方法

(1) リーグ戦とする。

(2) 組み合わせは、当日のキャプテン会議にて抽選のうえ決定する。

(3) 打順表には出場選手全員を記入すること。(記入されていない選手は出場できない。)

(4) シート練習は各チーム7分とする。(試合進行状況により変更あり。)

(5) 試合時間及びイニング数

① 試合は、5イニング若しくは100分以内とし、延長はこの時間内で行う。

② 上記の制限時間が残り10分未満になった場合は、新しいイニングに入らない。

③ リーグ戦の順位は、勝敗・得失点差・総得点の順で決定する。

それでも同点の場合は、試合終了時の打順(10名)による抽選で勝敗を決定する。

④ 降雨、日没、その他の事情により、試合の継続が不可能な場合も③を適用する。

(6) チームの人数が不足した場合、ライトショートを除く9名での試合までは実行可能とする。8名以下になった場合は、試合不成立とする。また、全盲プレーヤーが4名未満となった場合も、試合不成立とする。

4 その他

(1) 守備ベースは、固定ベースを使用しない。

(2) ボールは、全日本グランドソフトボール連盟公認球を使用する。

(3) アイシェードは各チーム持参とし、試合開始前に主審の検査を受けること。

また、試合中に疑義が生じた場合は、その都度再検査する。

(4) 全盲とレフトショート(黄)の腕章は各チーム持参とする。